

# 森林病虫害等防除事業

## マツノマダラカミキリ発生予察事業

辻井 貴弘

2002年4月2日に伊勢市東豊浜町、2002年4月3日に三重郡菰野町から、マツノマダラカミキリの寄生木を採取し、構内の網室に搬入した。採取地の状況は表-1のとおりである。構内でのマツノマダラカミキリ幼虫の生育状況を把握するため、割材調査を成虫が脱出するまで行った。成虫の脱出調査は7月中旬まで実施し、脱出状況は表-2のとおりであった。

表-1. 採取場所の概況

場 所	標高 (m)	方 位	樹 種	林 齢 (年生)	成立本数 (本/ha)
三重郡菰野町千草	100	—	アカマツ	30	1,500
伊勢市東豊浜町	1	—	クロマツ	26	2,500

表-2. マツノマダラカミキリの発育状況と脱出状況

調査地	蛹化初認	50%蛹化	脱出初認	5%脱出	10%脱出	50%脱出	脱出終了日
菰野町	5/10	5/20	5/30	6/6	6/7	6/18	7/11
伊勢市	5/10	5/20	5/30	6/6	6/7	6/13	7/8

成虫脱出数 菰野町：251頭， 伊勢市：554頭